

中堅製造業の現場力向上改革 ～ハンズオン型経営支援を活用し、 人材育成・自社製品販売を強化

(株)島田製作所

深絞り加工を得意とするプレス加工メーカーである(株)島田製作所は、創業家の事業継承をきっかけに2018年12月から投資会社のライジング・ジャパン・エクイティ(株)を株主とする経営体制に刷新した。全株式を取得するとともに取締役を派遣し経営基盤を強化。さらに2020年3月には、(株)日本能率協会コンサルティング(JMAC)が、製造業でのコンサルティングノウハウを活かし、出資とともに取締役、改善推進担当を派遣するハンズオン型経営支援を受けることになった。

現在、(株)島田製作所の課長クラス社員の人材育成や、彼らを中心とした現場改善を推進。さまざまな面から効果が見え始めている。同社がハンズオン型経営支援を受けるにいたったきっかけや戦略とともに、現在販売を強化する自社製品「トランスファロボット」の性能や今後の販売戦略についても聞いた。

品質管理、ロボット製造に 強みを持つプレス加工会社

同社は金属プレス加工メーカーとして、本社のある茨城県だけでなく長野県、タイにも製造拠点を持ち、独自戦略で企業体質強化に取り組んでいる。自動車業界特有の品質マネジメントシステム規格「IATF 16949」を取得した品質管理体制を構築しており、高難易度の深絞り加工(写真1)やプレスでは困難と思われる製品のプレス化開発を積極的に進め、多くの顧客の採用実績を誇る。

またプレス屋がつくった使い勝手のよい搬送ロボットとして人気の高速3次元トランスファロボット KOA PS シリーズの製造・販売を行う。

(株)島田製作所は主に自動車部品の金属プレス加工が基幹事業であるが、2010年、ロボット製造を行っていた(株)共和の事業を継承し長野工場をスタートさせた。当時はロボットの製造・販売事業を見据えてのことではなく、優秀な技術者が自社の自動化をはじめ、さまざまな技術向上に役立つことを期待してのことだった(写真2、3)。

これまでリーマンショックや東日本大震災を乗り越え発展継続してきた同社であるが、創業者の

会社概要

会社名 (株)島田製作所
代表者 中西隆之
本社 〒303-0042 茨城県常総市坂手町 5655-8
TEL 0297-27-1372
創業 1962年
従業員数 100名
資本金 1,000万円



左から中西社長、石山シニアコンサルタント